

「地域計画の策定に向け、全体地区連絡会議を開催」

京都府 宇治田原町農業委員会 宇治田原町地区連絡会議

1 農業委員会の体制と市町村行政との連携状況

○ 農業委員	:	14人
○ 農地利用最適化推進委員	:	9人
○ 事務局職員	:	3人
○ 関係団体（名称のみ）		
○ 市町村行政との連携状況：		
町農政担当と事務局担当が同部署内であり、連携できている		



2 地区の特徴、状況、課題

- 宇治田原町は京都府南東部に位置し、11集落から構成されている。
- 森林が約75パーセントを占め、山間谷間に狭小耕地が散在し、谷間集落を形成する農山村となっている。
- 「日本緑茶発祥の地」として茶業が大変盛んであるが、夏秋キュウリ、九条ネギ、みず菜、椎茸、古老柿等も特産である。

3 委員による継続した話し合いの取組内容

地図

の作成に向けた取組み内容の情報共有を行った。

- 今年度末の計画策定完成を目指し、地域内での活動を進めるべく取組を行っているところ。

4 成果（地域計画の実行に向けた取組内容）

- 現況地図・目標地図作成に向けて委員間や地域の担い手間で意見交換が進むなど、農地の集約化に向けて機運が高まっている。

※事例候補（地区連絡会議の単位が望ましい）の選定や作成にあたっては、農業会議の現地推進役と相談してください